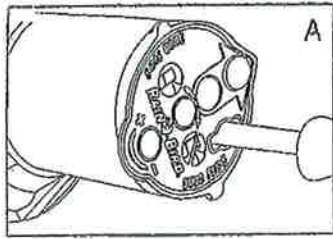
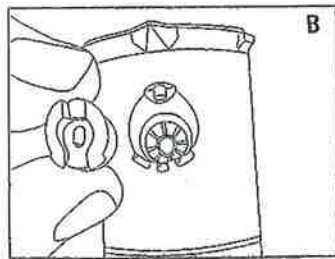


《 RAIN BIRD 5000PLUS 取扱説明書 》



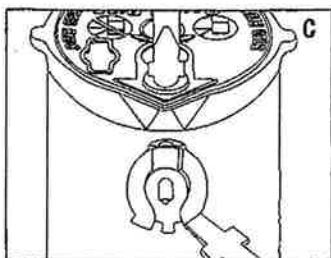
【ノズルの取り付けと取り外し】

- 1、道具（ドライバー）をプルアップ穴に挿入し、90° 回して下さい。それから持ち上げて下さい。



- 2、好みのノズルをノズルソケット(穴)に入れて、上部の穴(半径、距離調整用*印)のネジを右に回してノズルをしっかりと固定して下さい。（手をはさまない様、気をつけて下さい）
- 3、何番のノズルを取り付けたかわかるように番号入りの栓を認識穴（+印）に入れて下さい。

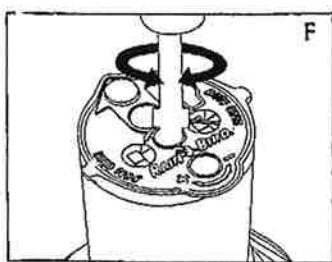




- 4、ノズルを取り外す為にはネジを逆(左)に回し、ノズルの下部のふちにドライバーの端を差し込み取り出して下さい。

【水流の停止と再出水（5000プラスシリーズのみの特性）】

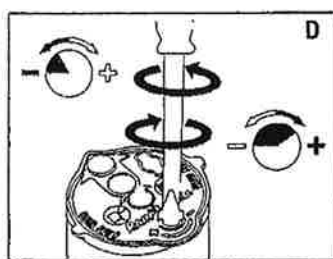
- 1、マイナスドライバーを水流・停/出穴（※印）に入れて下さい。
- 2、水流を止めたい時は180° 右に回して下さい。
- 3、水流を再出水したい時は180° 左に回して下さい。



【確定された左端への整列】

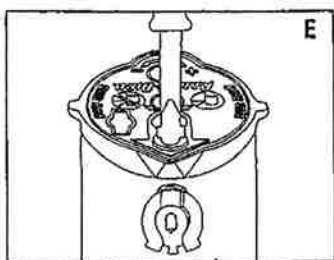
- 1、内部の筒を持ち上げて、左側のトリップポイント（停止点）まで回して下さい。
注意、もし筒が簡単に左側に回らない時は、最初に、右の停止点まで右側に回して下さい。
- 2、ケースごと望まれた散水左端位置に回して下さい。又はインターナルを引き出して左側トリップポイントに合うまで回して、そのまま再度ケースの中に入れて下さい。

【角度の調整(工場出荷時は180°になっています。)]



- 1、左側のトリップポイントにノズルターレット（中の筒）を合わせたまま、マイナスドライバーを角度調整穴（◎印）の中に入れて下さい。
 - (a) 角度を広げたいときは右側に回して下さい。
 - (b) 角度を狭めたいときは左側に回して下さい。
- 2、それぞれの角度調整の限界は90° までです。
- 3、最小40° ～最大360° に設定されていますので、それを越えると変な音がします。最小、最大範囲を越えないように角度調整して下さい。

【距離の調整（25%まで距離を縮小することができます。)]



- 1、マイナスドライバーを距離調整穴（*印）に入れて下さい。
- 2、距離を縮小したい時は右側に回し、拡大したい時は左に回して下さい。

RAIN BIRD®

5000 & 5000 Plus Series Rotors

